

ケンザン園が出題するクイズを楽しむ園児たち



聖アンナ幼稚園で異文化交流

もうすぐクリスマス

フランスのお祝い 園児興味津々

八戸

八戸市の
八戸学院

聖アンナ幼稚園(山西幸子園長)は20日、フランス人が母国のクリスマスの様子を園児たちに伝えるイベント「le Noel français」を行った。3〜6歳の園児計約40人が、フランス特有のクリスマス文化を学んだ。(棟方好華)

12日から来日しているフランス人のケンザ・ネフティさん(24)が講師を務めた。外国人との異文化交流を進めようと、クラウドファンディングなどの活動を行っている八戸学院大の学生団体も参加した。

ケンザさんは絵本の読み聞かせやクリスマスソングの紹介に加え「クリスマスに食べるケーキはどれ?」「クリスマスは誰と祝う?」といった母国にまつわるクイズを出題。回答とともに「子どもと親がお互いにプレゼントを贈り合う」「フォアグラをジンジャーブレッドやジャムと一緒に食べる」など、日本とはひと味違ったクリスマススの過ごし方を紹介すると、園児たちは驚いた様子で聞き入っていた。

園児たちはお礼に、マザーテレサの祈りを元にした歌「わたしをお使いください」を合唱した。